

第1週目の復習①



チェックシートに慣れよう！

心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

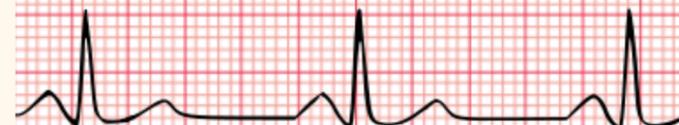
9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である

I



II



III



aVR



aVL



aVF



V1



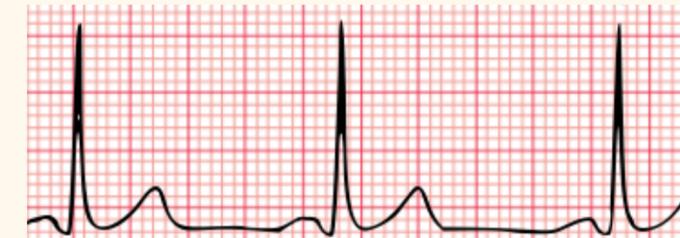
V2



V3



V4



V5



V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

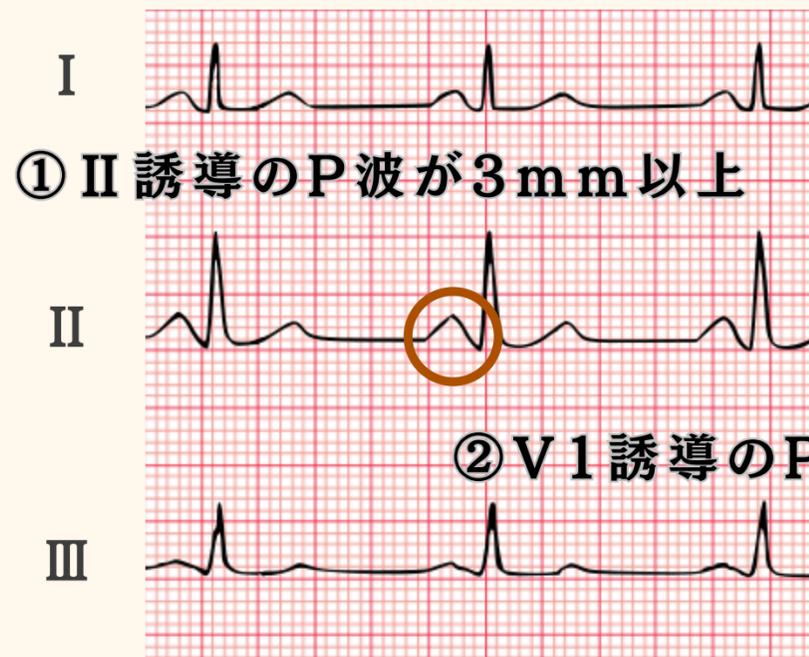
8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

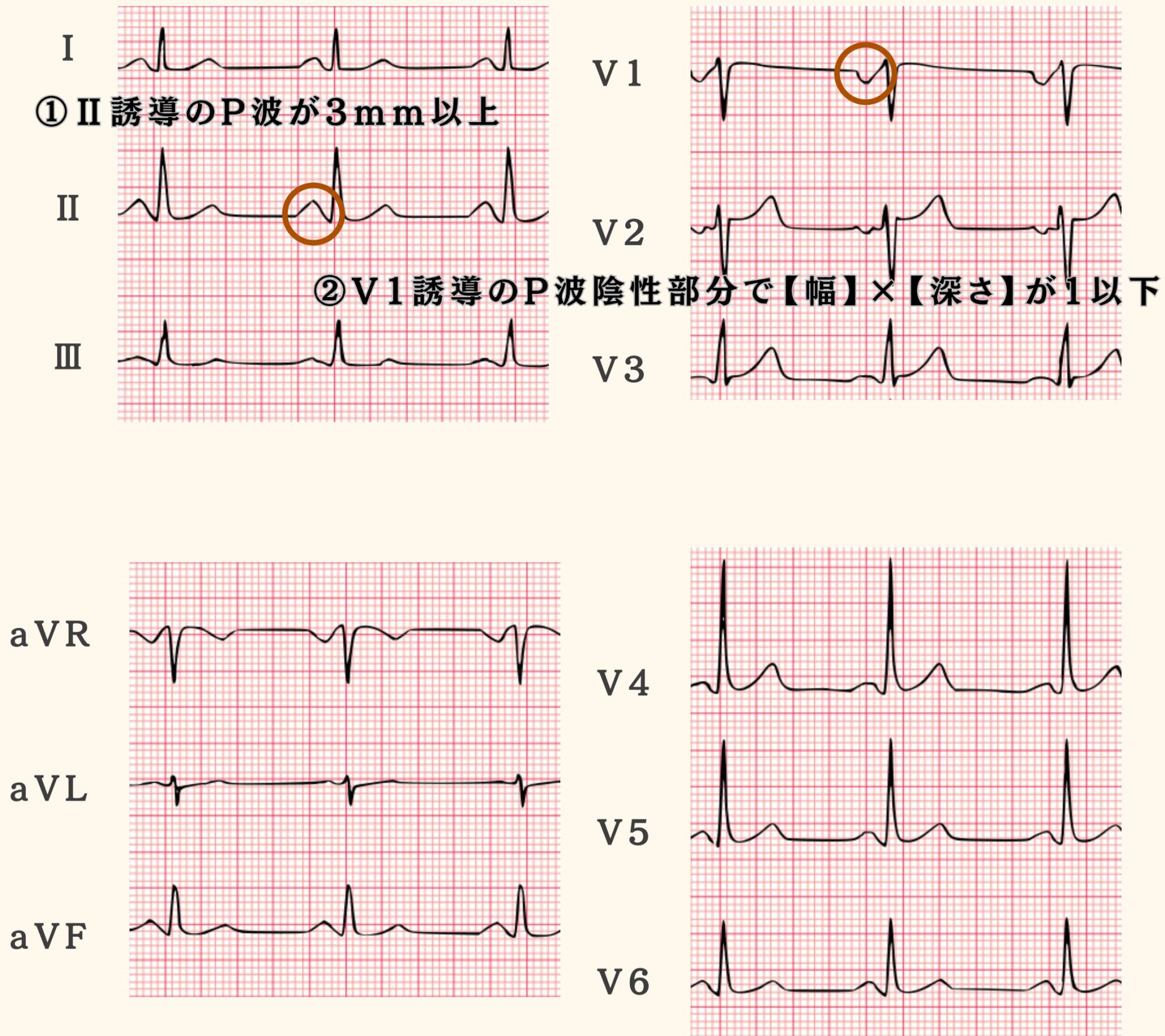
9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等
しくなるが、V3~V4誘導である

① II誘導のP波が3mm以上



② V1誘導のP波陰性部分で【幅】×【深さ】が1以下



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

左房負荷 (拡大)

left atrial enlargement

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

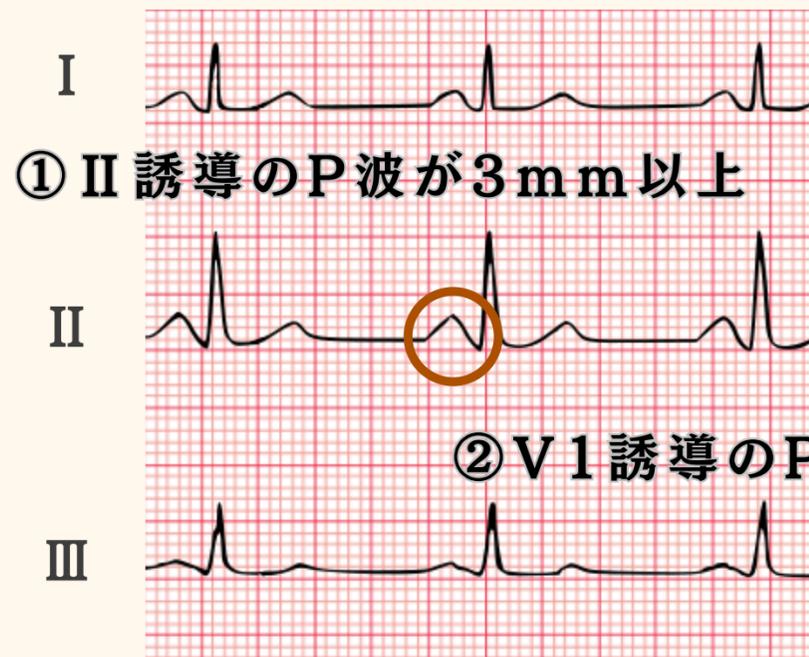
4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
- 深さがR波の高さの1/4以上ない

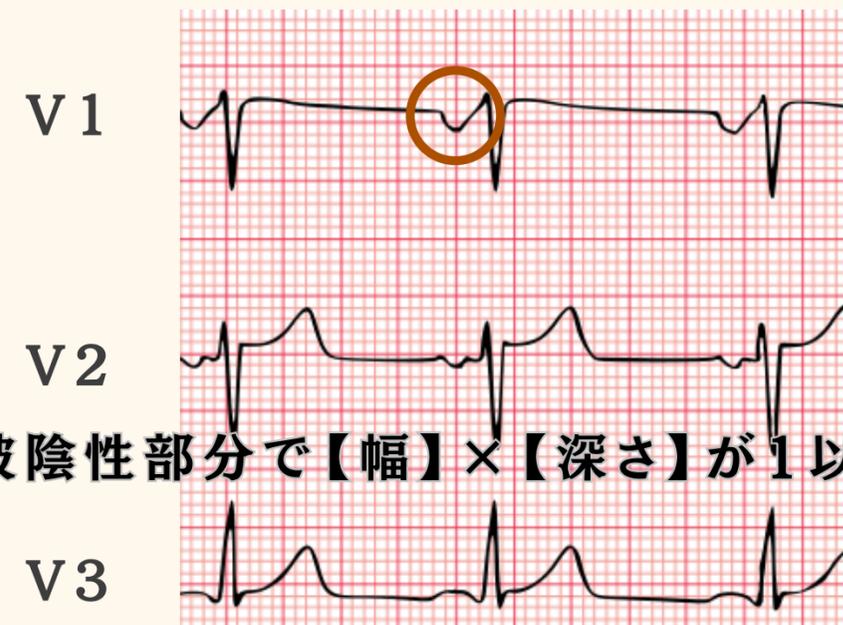
9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である

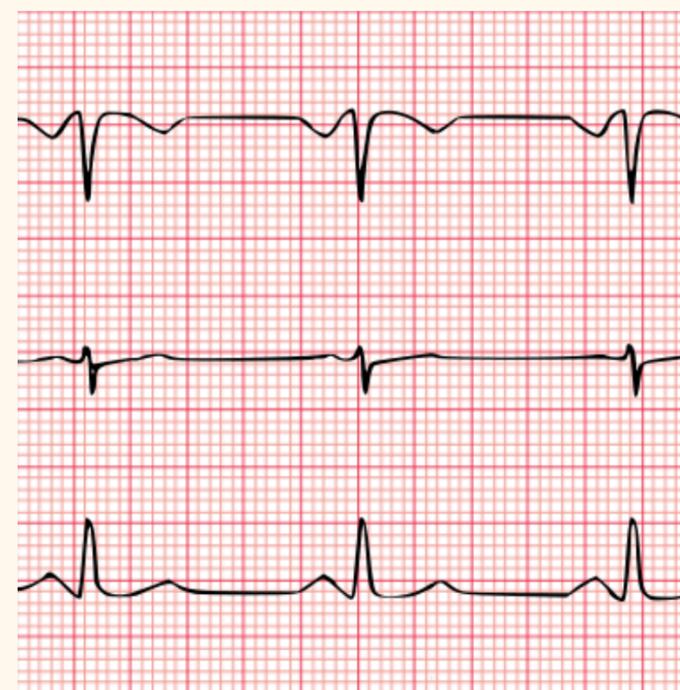
① II誘導のP波が3mm以上



② V1誘導のP波陰性部分で【幅】×【深さ】が1以下



aVR



aVL

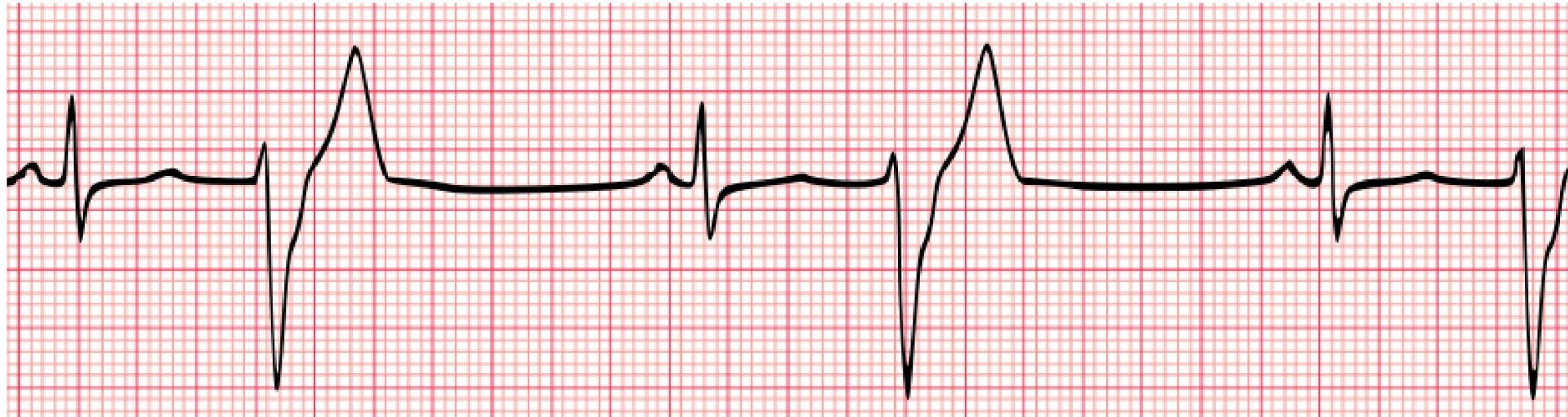
aVF

V4

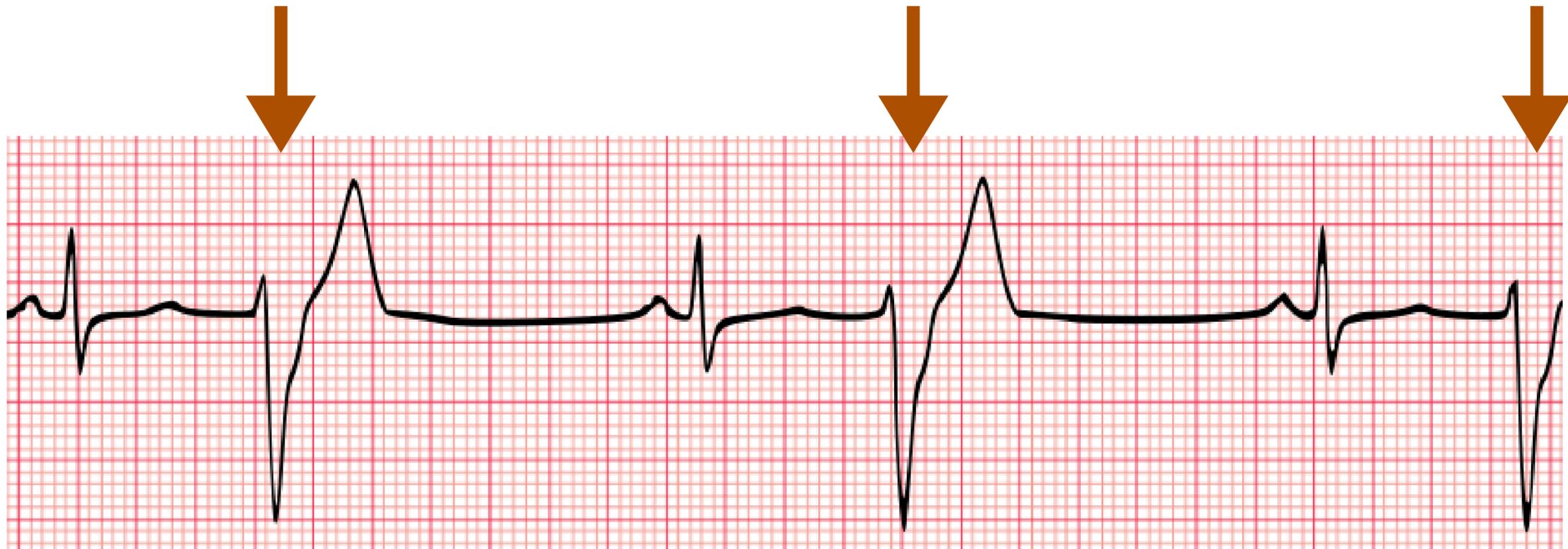
V5

V6





答え 心室性期外収縮 二段脈



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

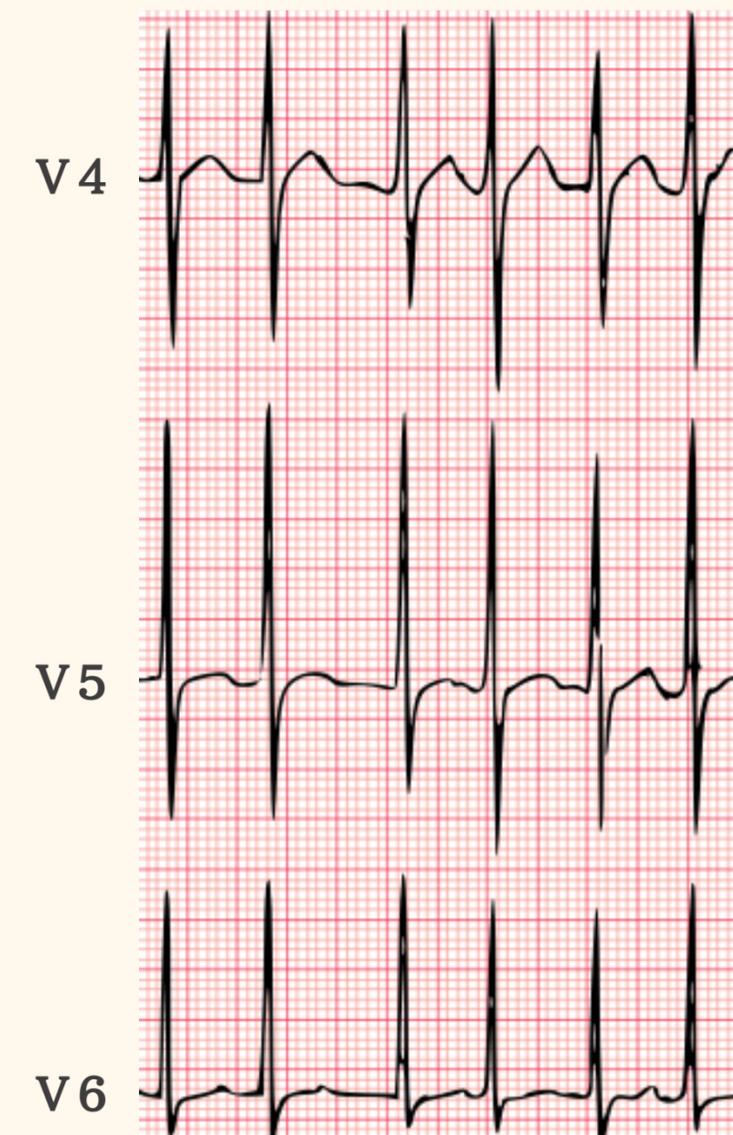
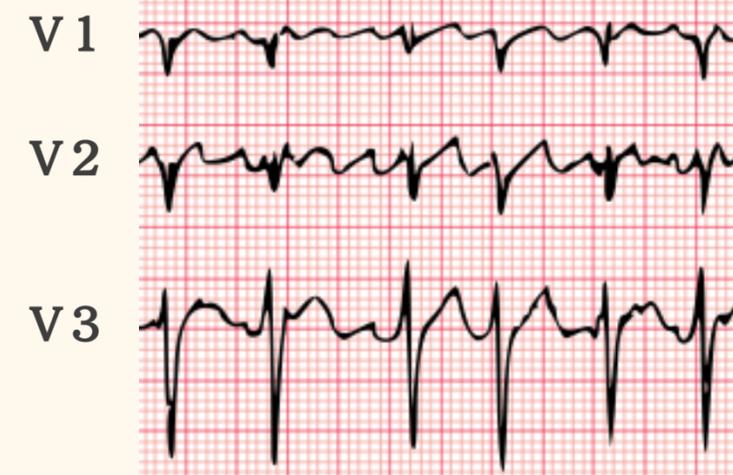
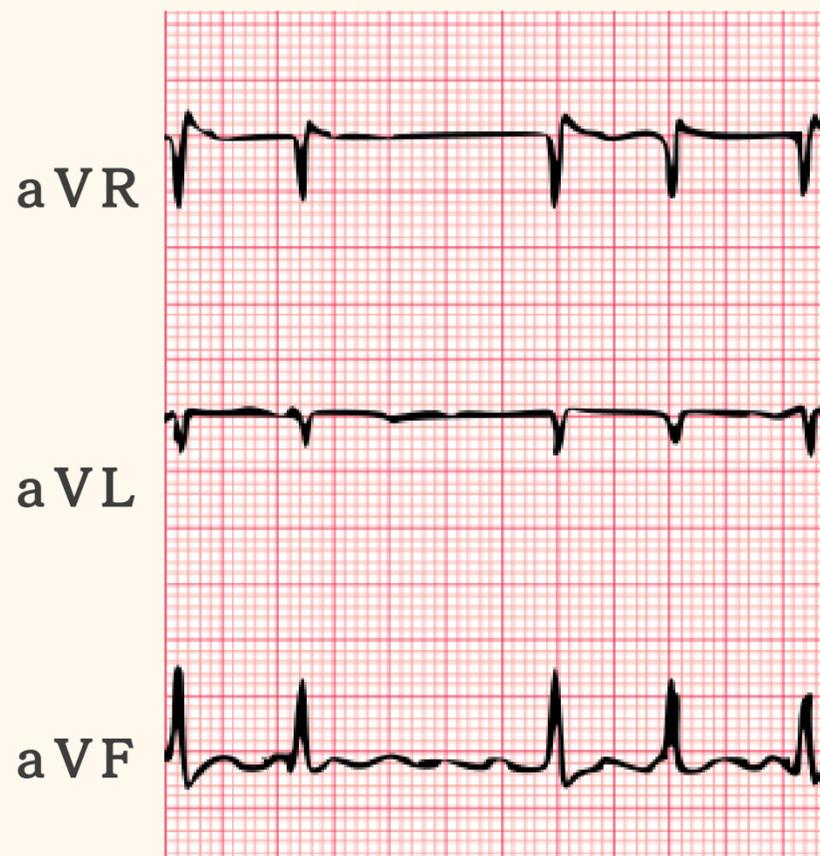
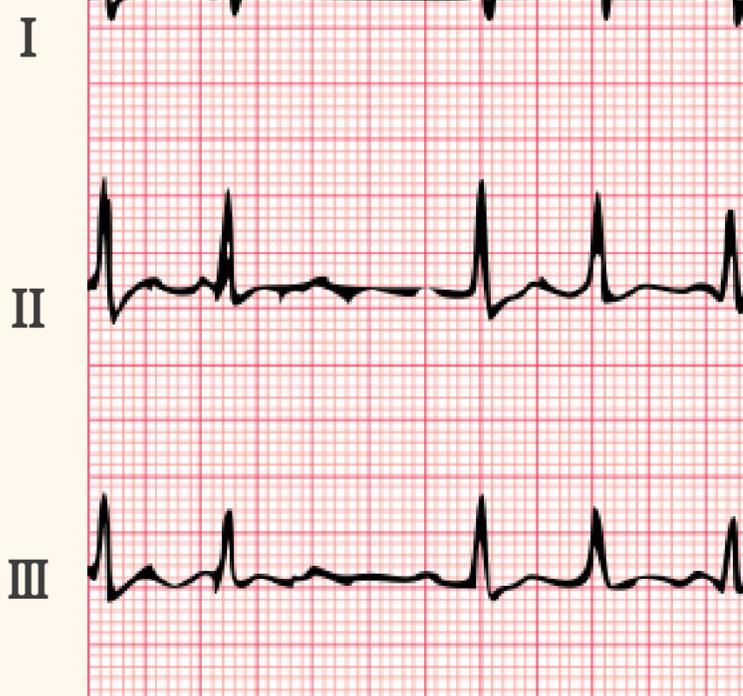
- T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

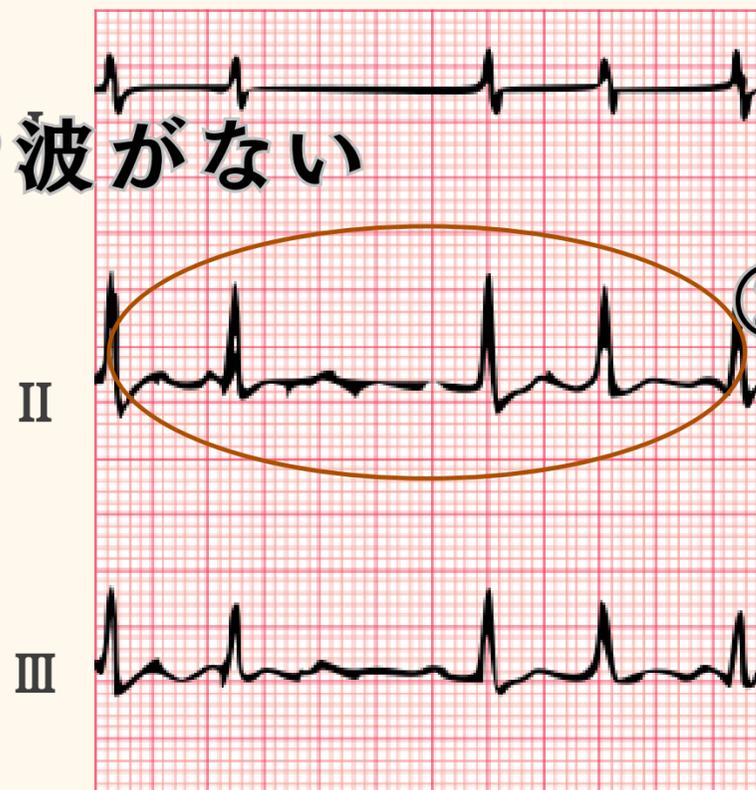
8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

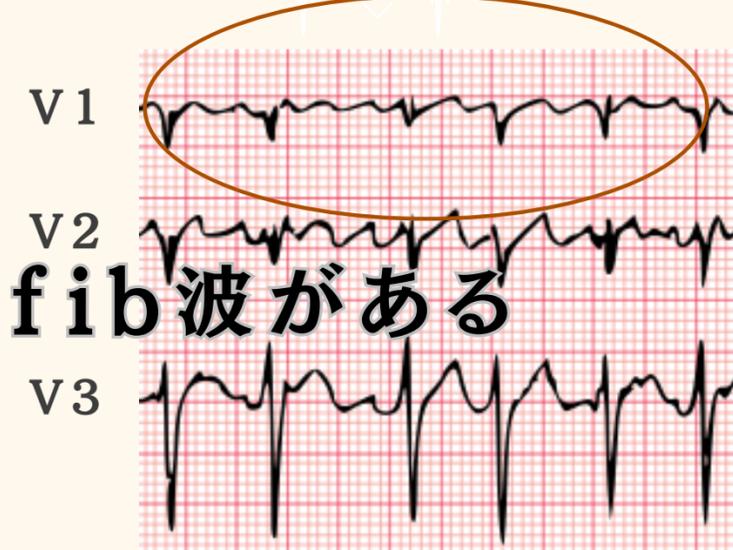
9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である

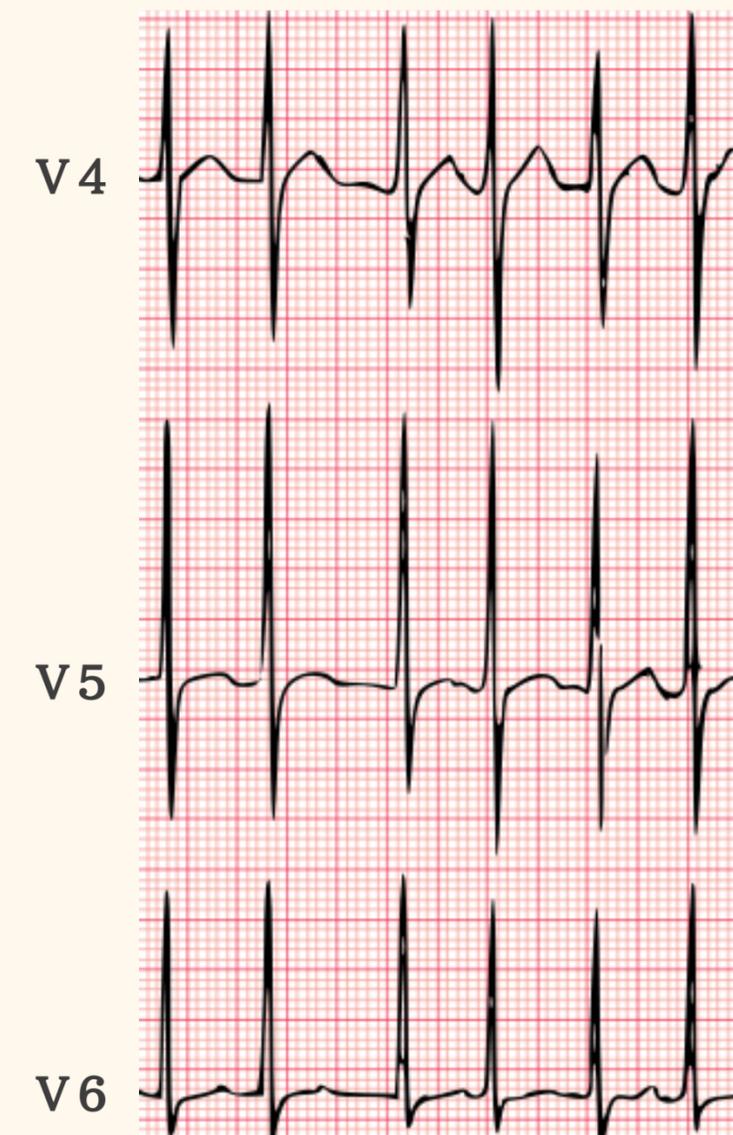
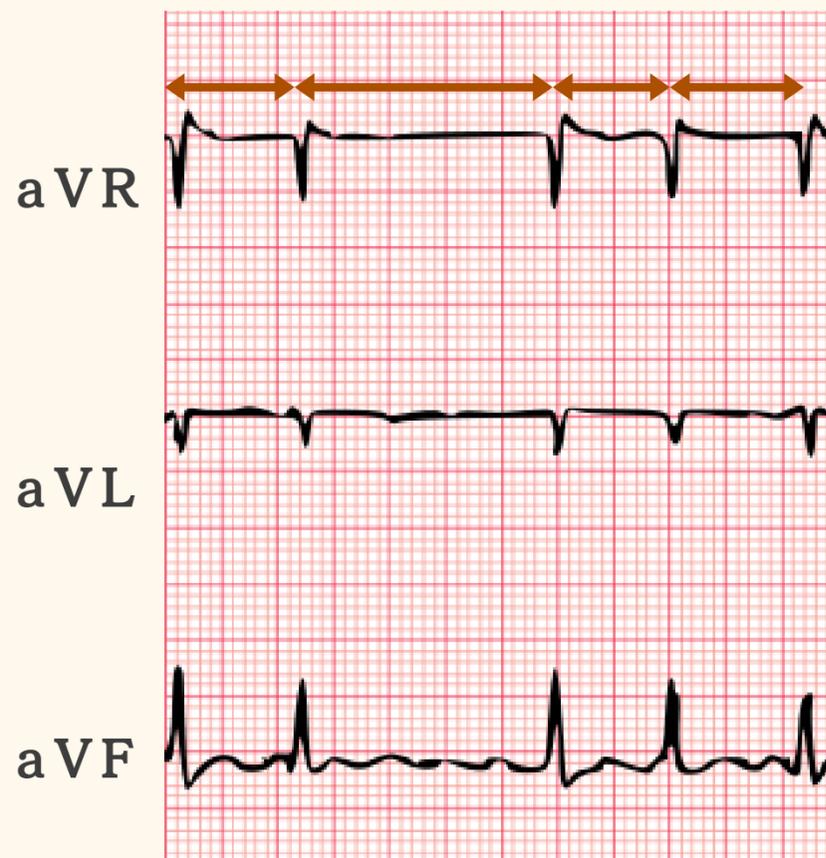
① P波がない



② fib波がある



③ RR間隔が不規則である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3.5マス以内

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

心房細動

atrial fibrillation : AF

横幅と高さの掛りで1以上ない

- T波の終わりがR波の終りより隔中央の基準線を超えていない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- I誘導, aVF誘導がともに上向き

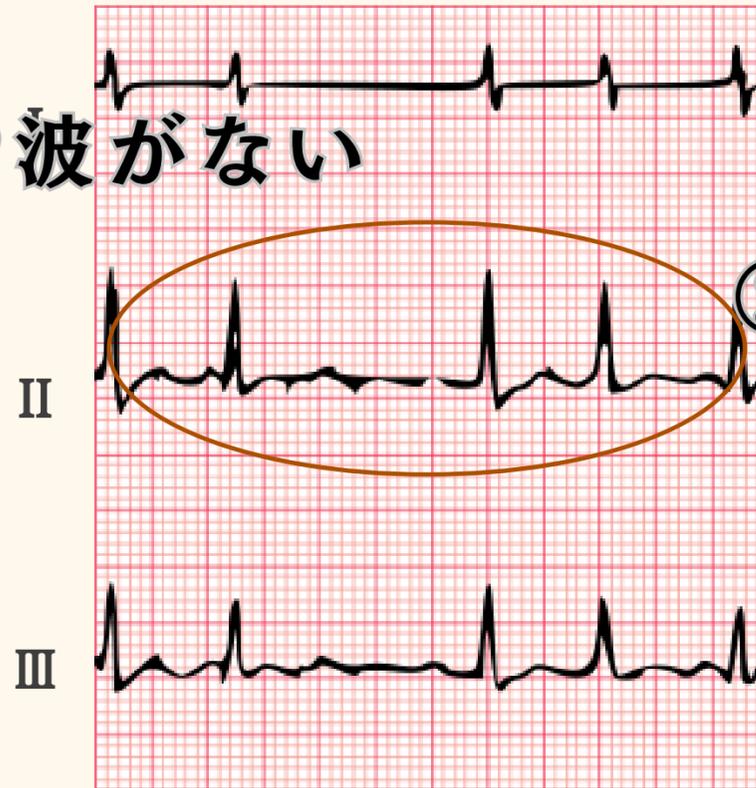
4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である

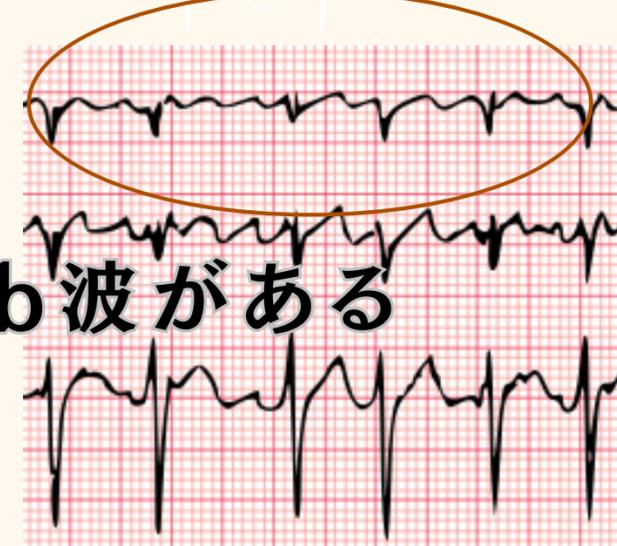
① P波がない



V1

V2

V3



② fib波がある

③ RR間隔が不規則である

aVR

aVL

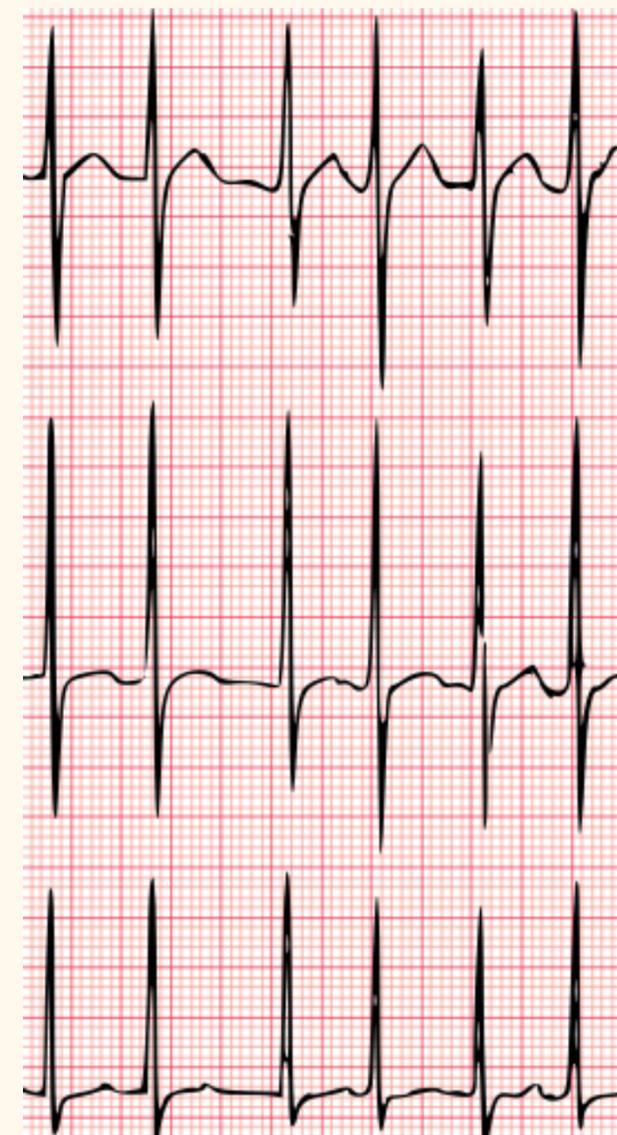
aVF



V4

V5

V6



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

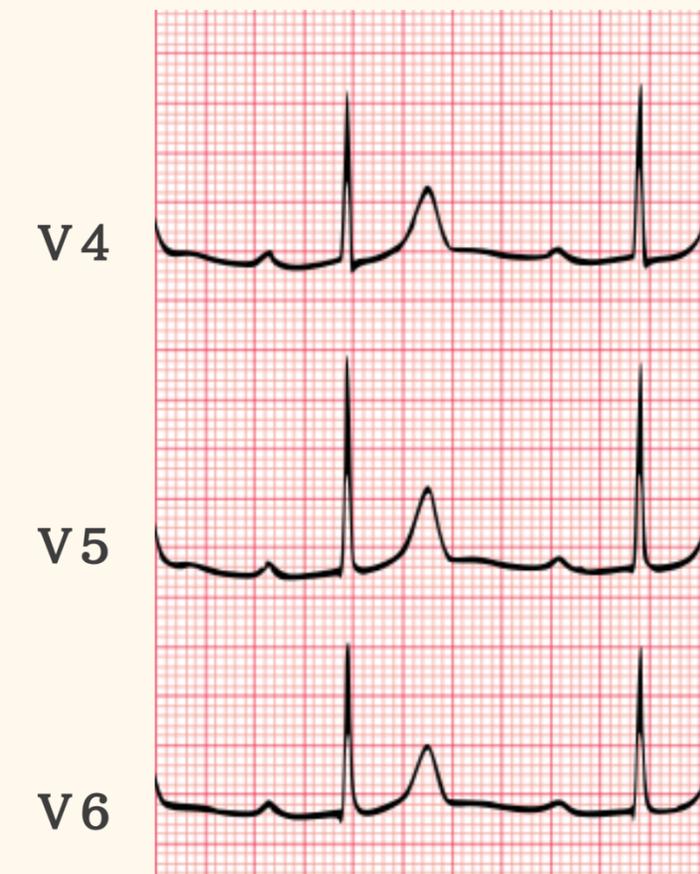
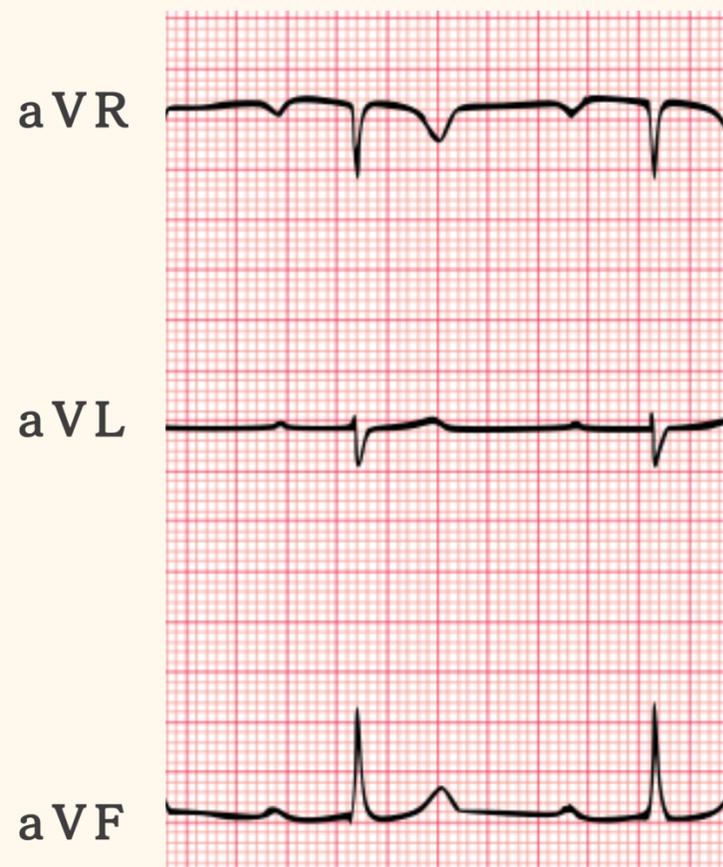
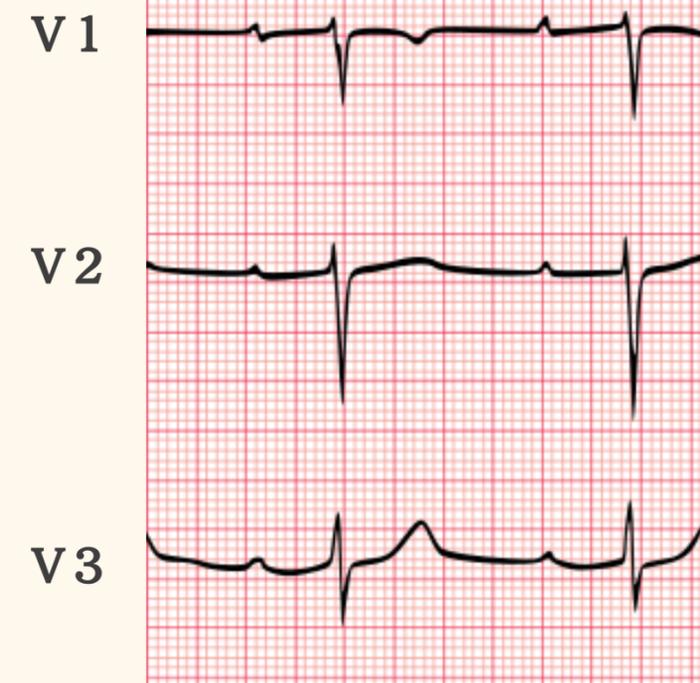
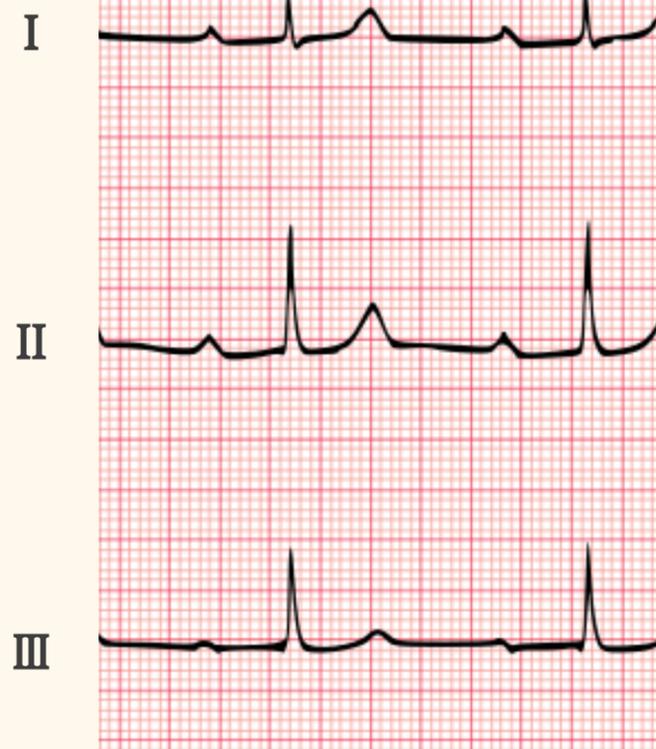
- T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

8. 軸の判定

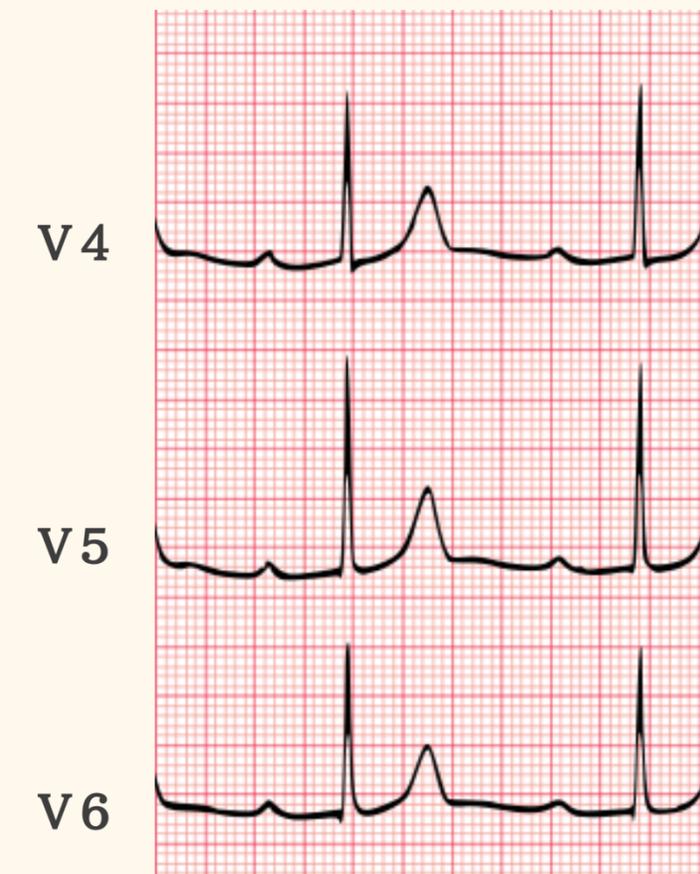
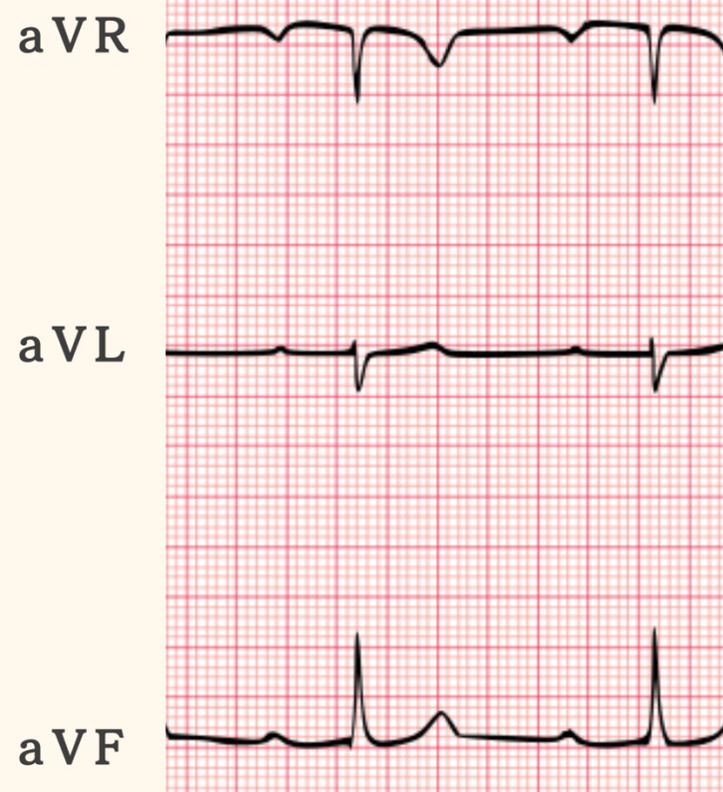
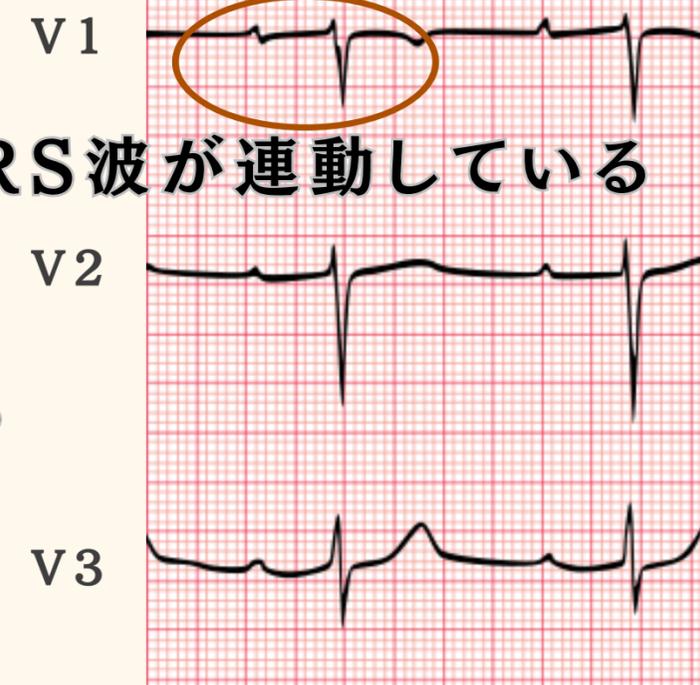
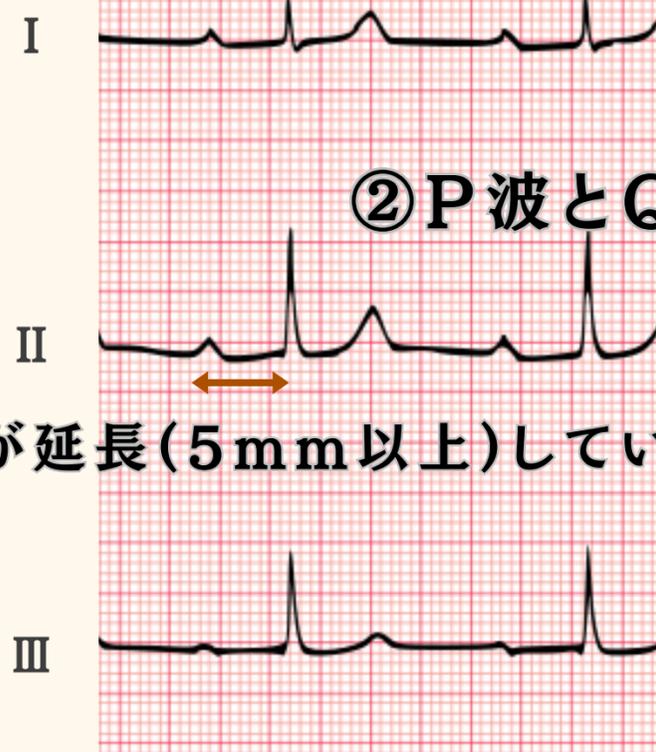
- I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である

①PQ時間が延長(5mm以上)している

②P波とQRS波が連動している



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

1度房室ブロック

First-degree atrioventricular (AV) block

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

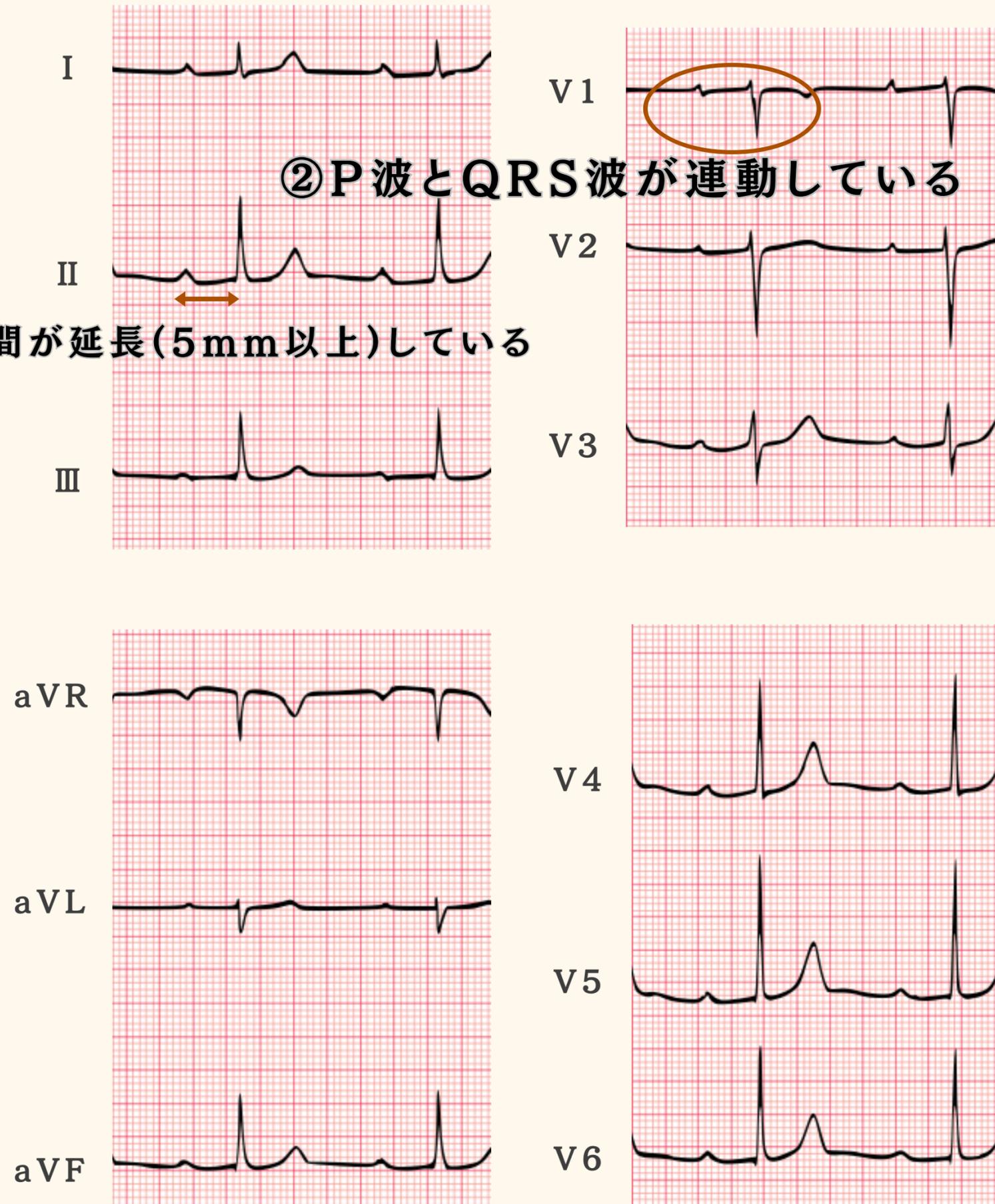
- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

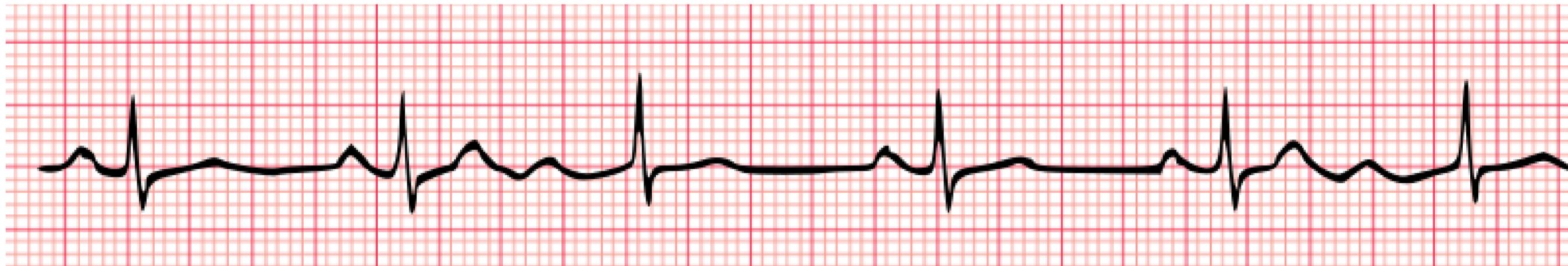
9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である

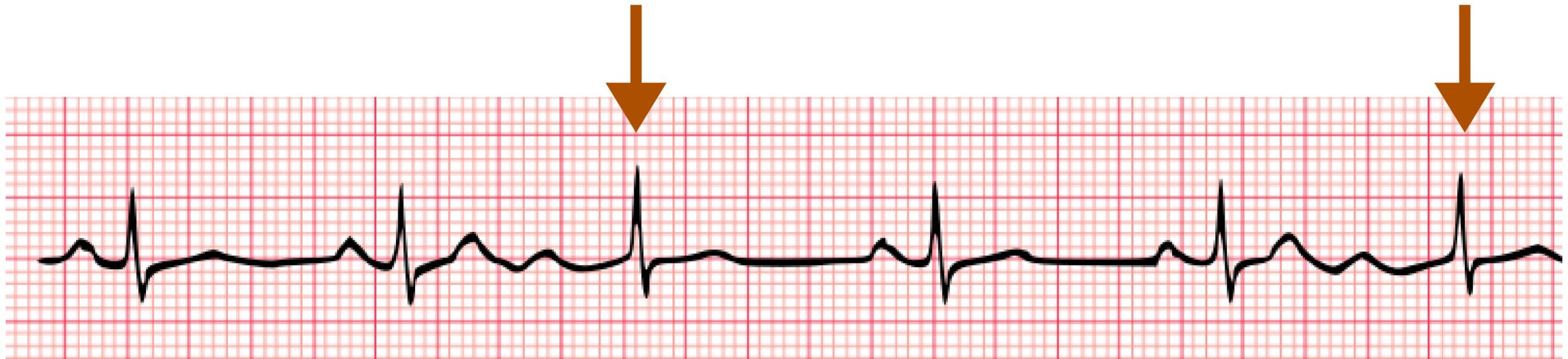
①PQ時間が延長(5mm以上)している

②P波とQRS波が連動している





答え 上室性期外収縮 三段脈



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

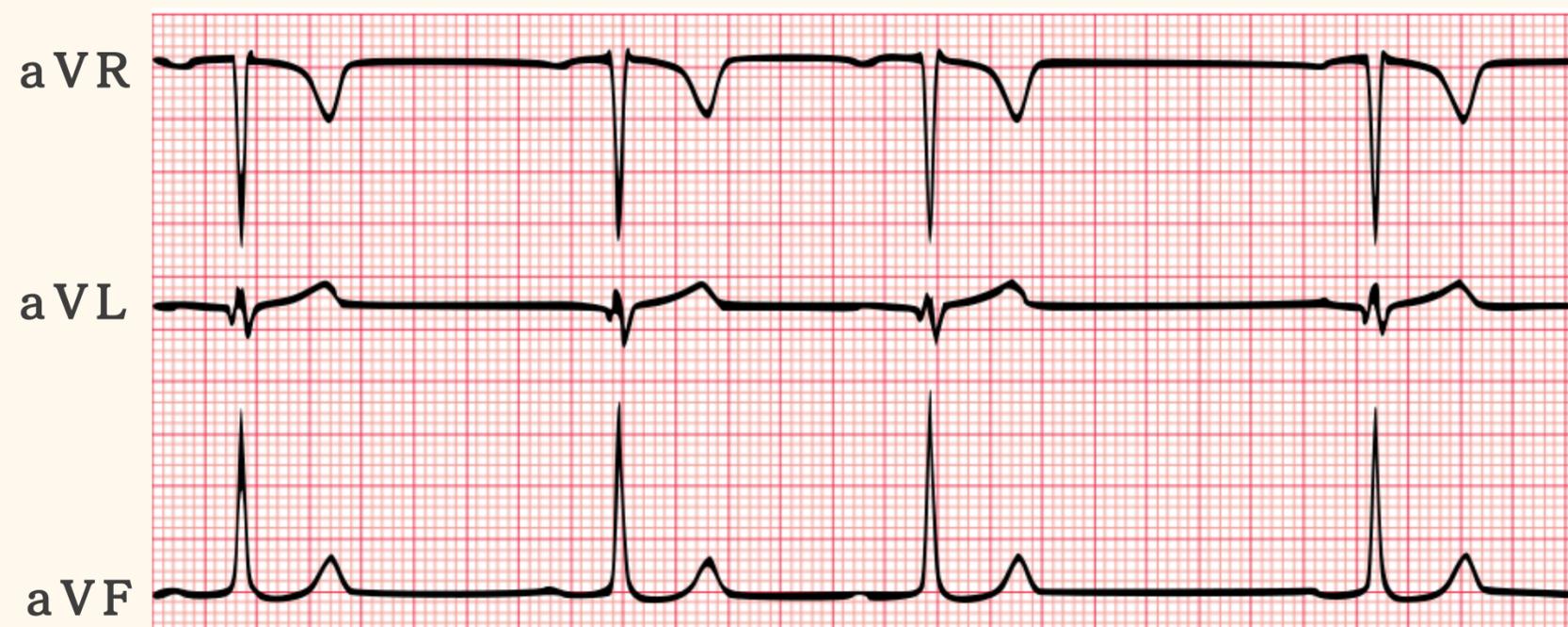
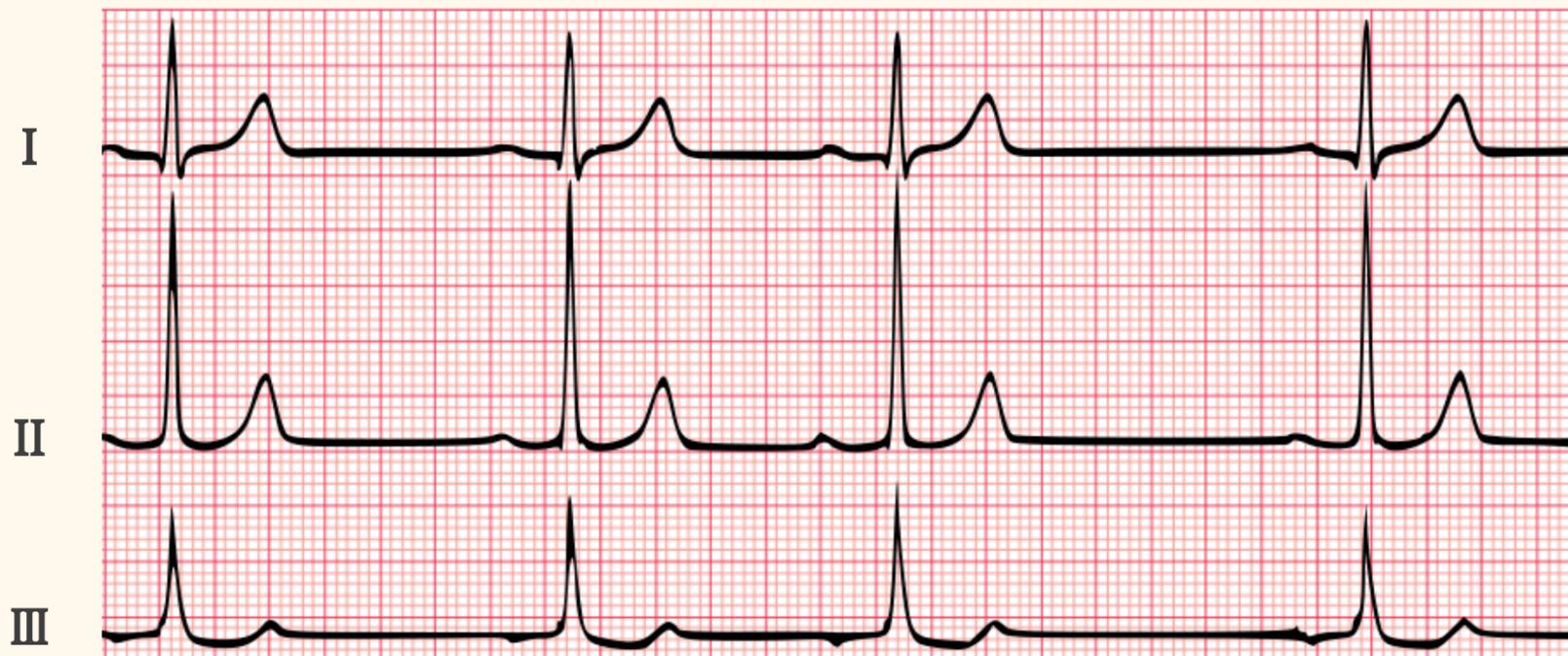
- T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等
しくなるが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

- T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

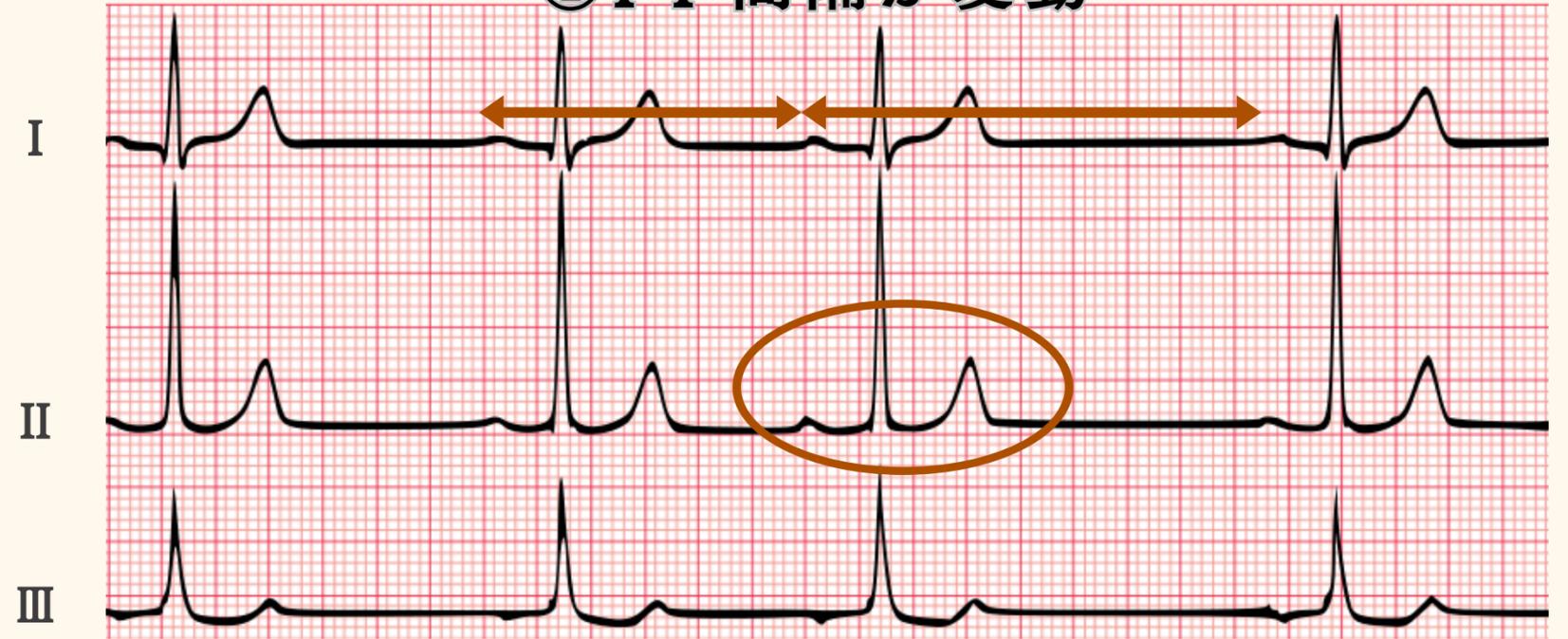
8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

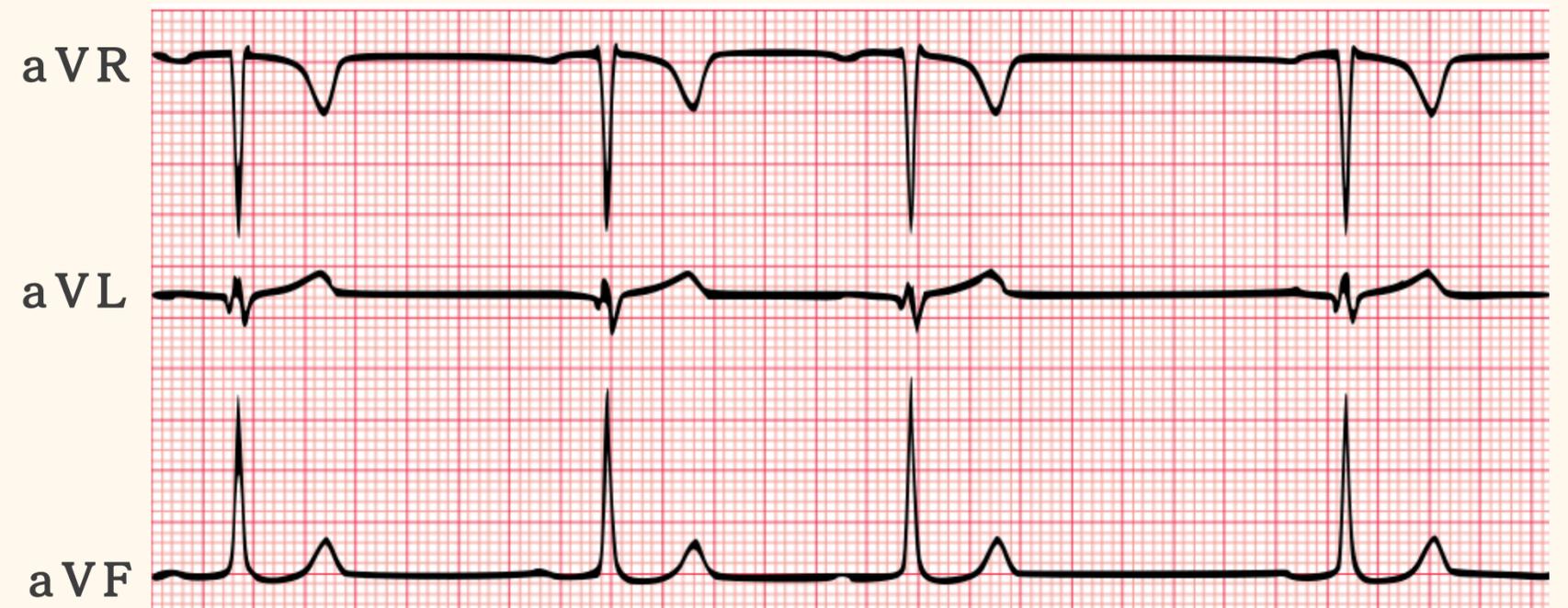
9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である

① PP間隔が変動



② P波、PQ間隔、QRS波は正常



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

洞性不整脈

sinus arrhythmia

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

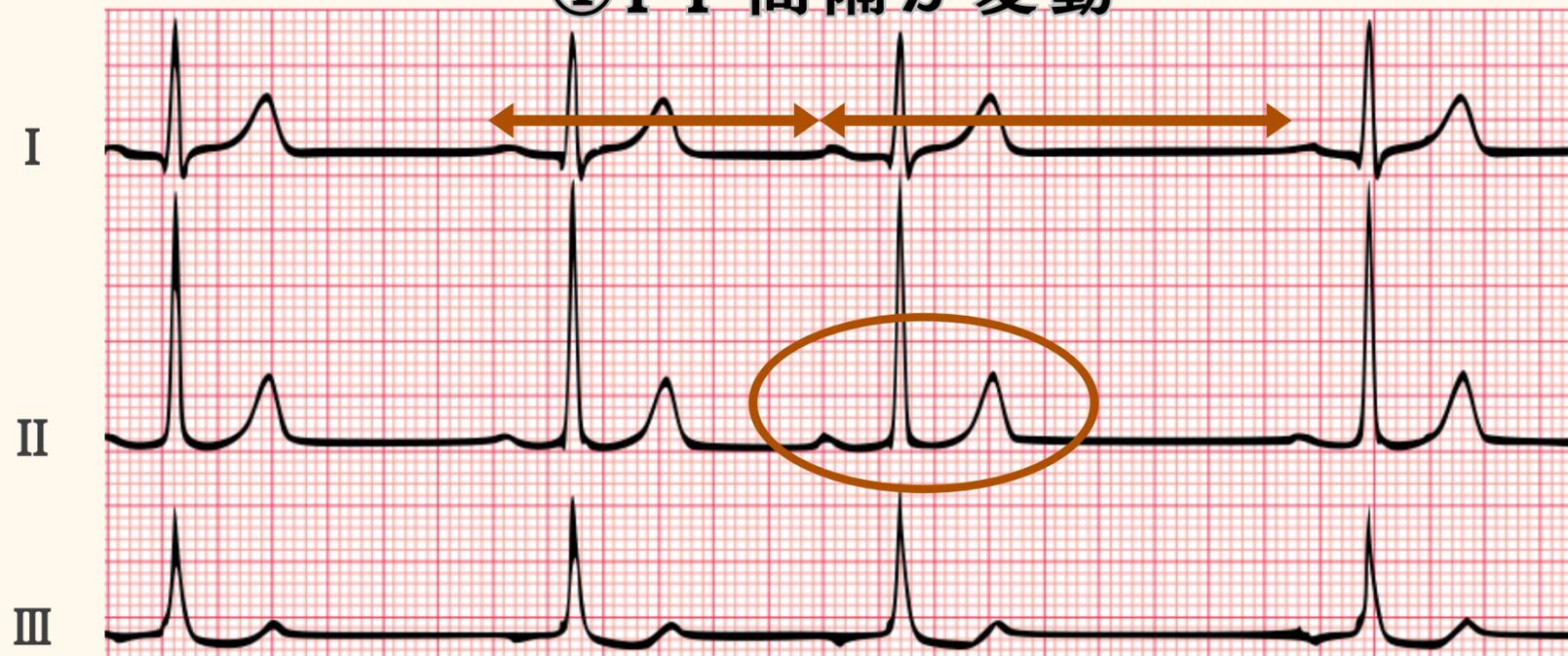
4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

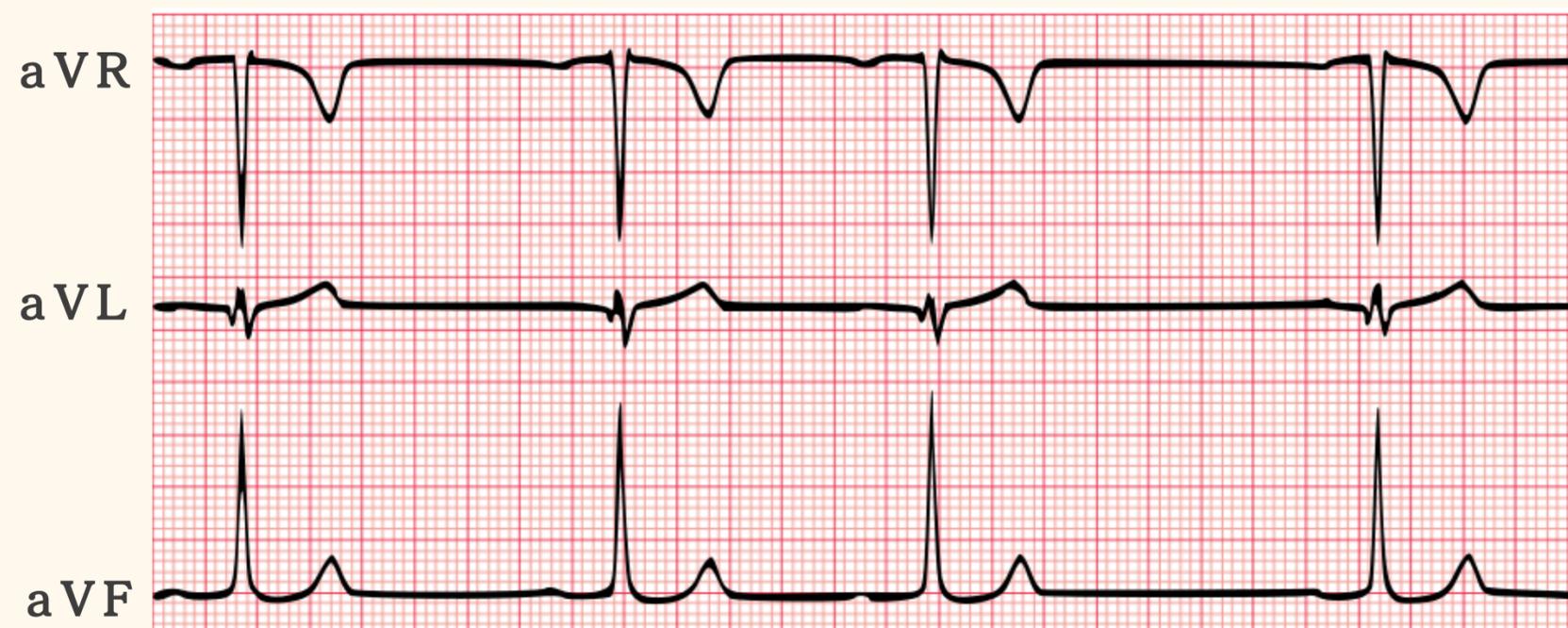
9. 移行帯の判定

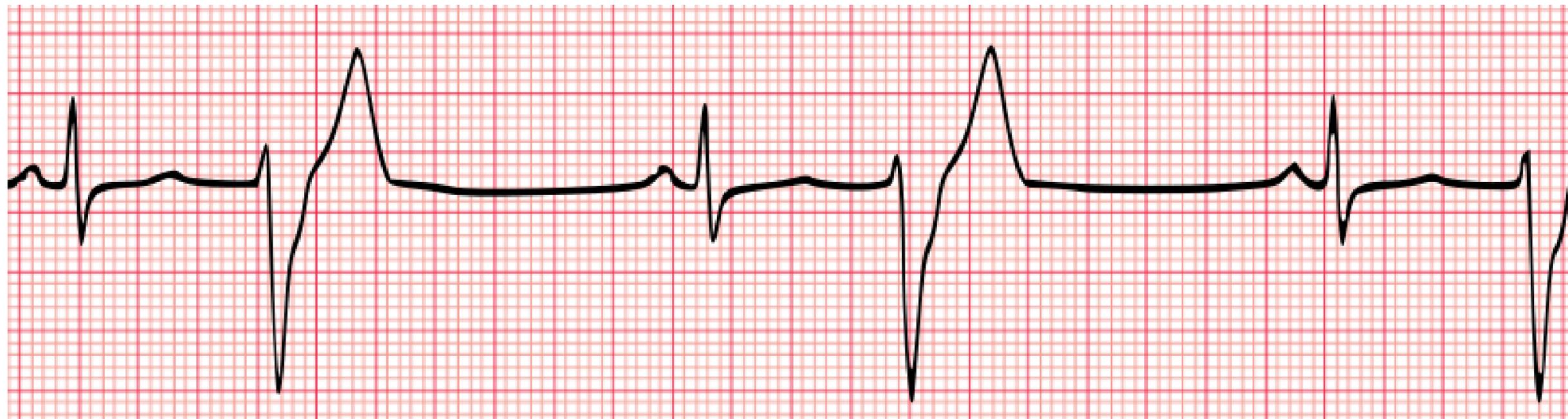
- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である

① PP間隔が変動

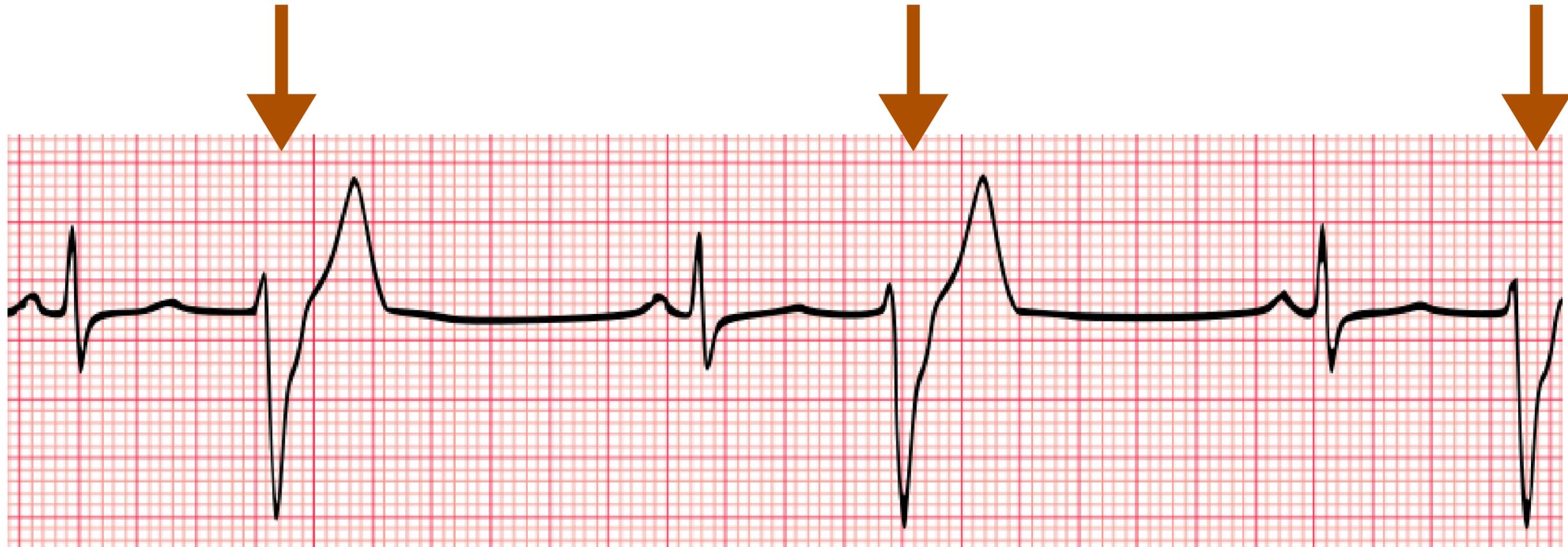


② P波、PQ間隔、QRS波は正常





答え 心室性期外収縮 二段脈



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が
横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

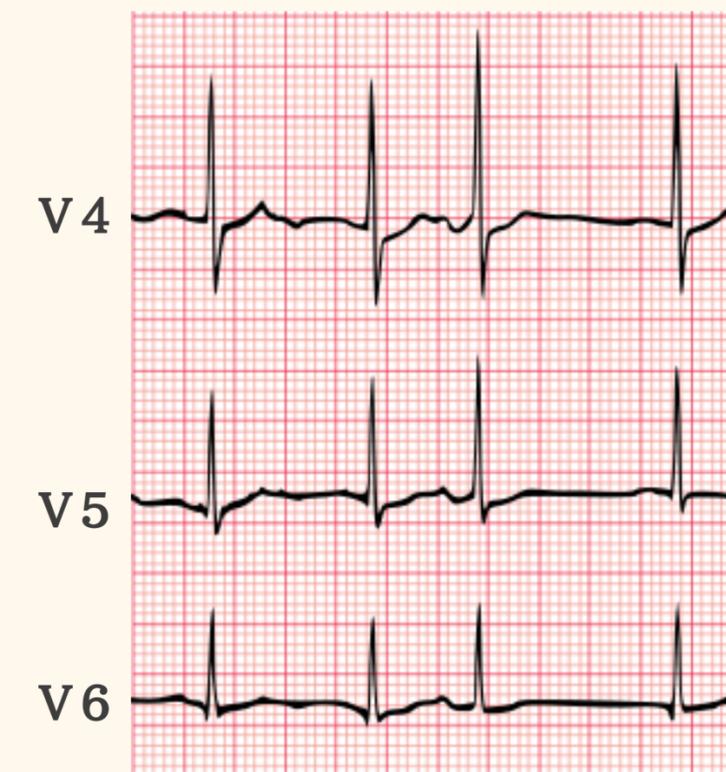
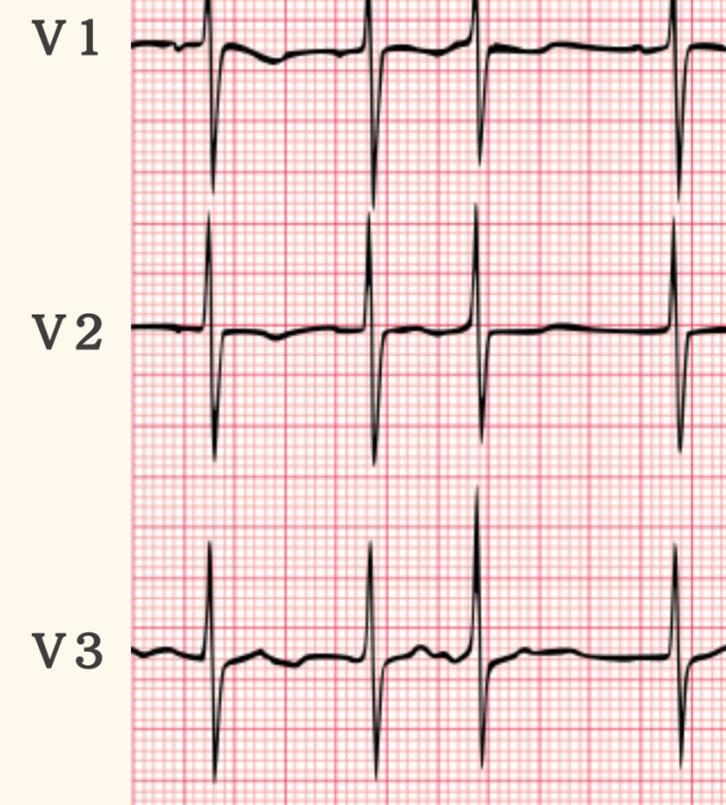
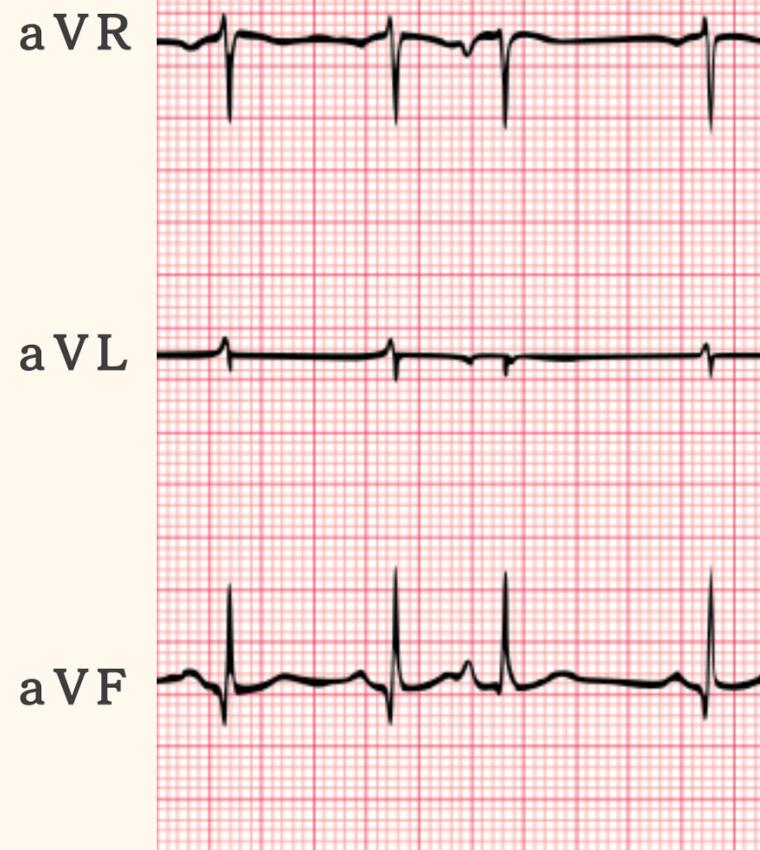
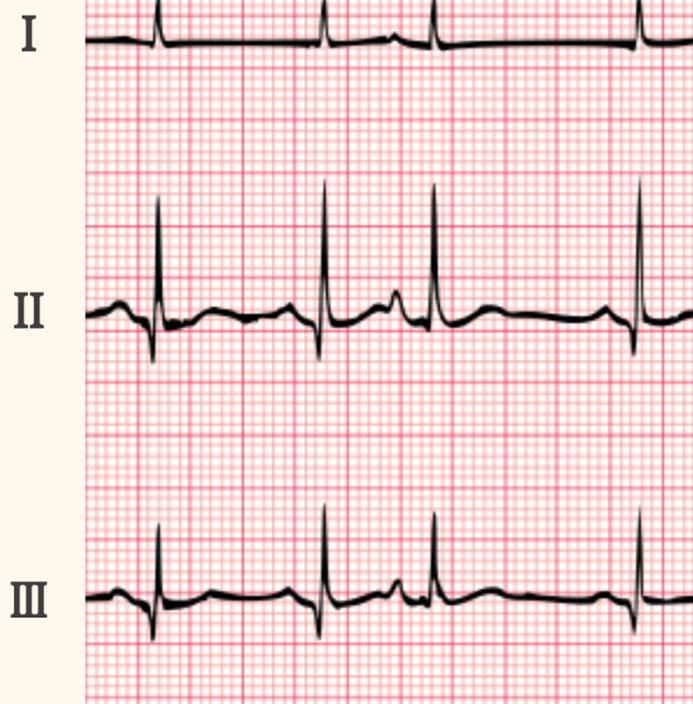
- T波の終わりが、RR間隔中央
の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等
しくなるが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

2. P波の評価

- II誘導で高さが2.5mm以上ない
- II誘導で幅が3mm以上ない
- V1誘導で高さが2mm以上ない
- V1誘導のP波の陰性部分が横幅と深さを掛けて1以上ない

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
深さがR波の高さの1/4以上ない

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

6. ST-Tの確認

- STの上昇(J点が1mm以上)がない
- STの低下(J点が0.5mm以上)がない
- T波が肢誘導で5mm
胸部誘導10mmで未満の陽性波

7. QT間隔の評価

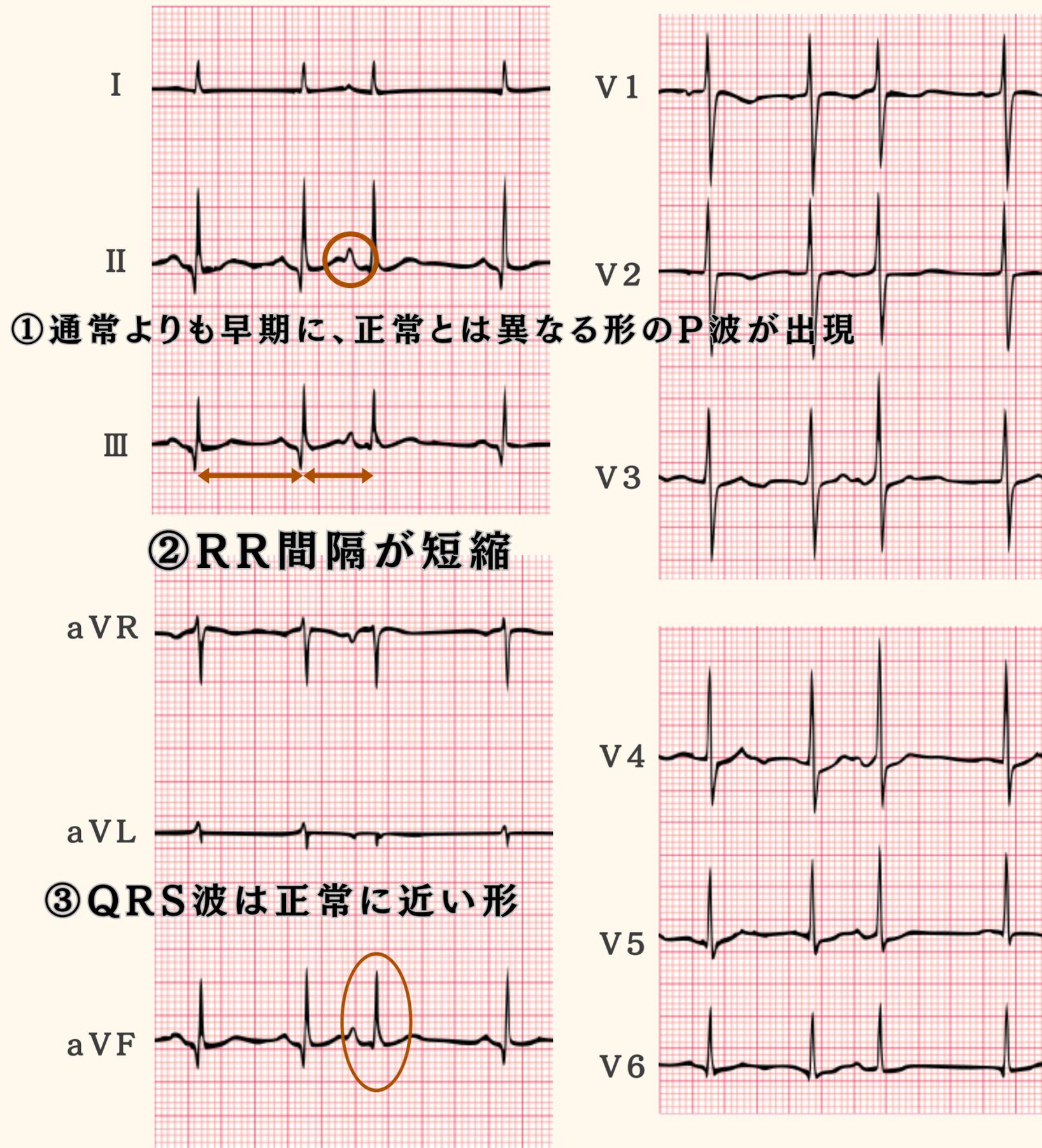
- T波の終わりが、RR間隔中央の基準線を超えていない

8. 軸の判定

- I誘導、aVF誘導がともに上向き

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である



心電図チェックシート

1. リズムと心拍数の確認

- P-QRS-Tの順番通り
- I誘導, II誘導のP波は上向き
- RR間隔が3~5マス以内

5. QRS波の評価

- 形に異常がない
- 幅が3マス以上ない

上室性期外収縮

supraventricular premature contraction : SVPC

3. PQ間隔の確認

- PQ間隔が3~5マス以内

8. 軸の判定

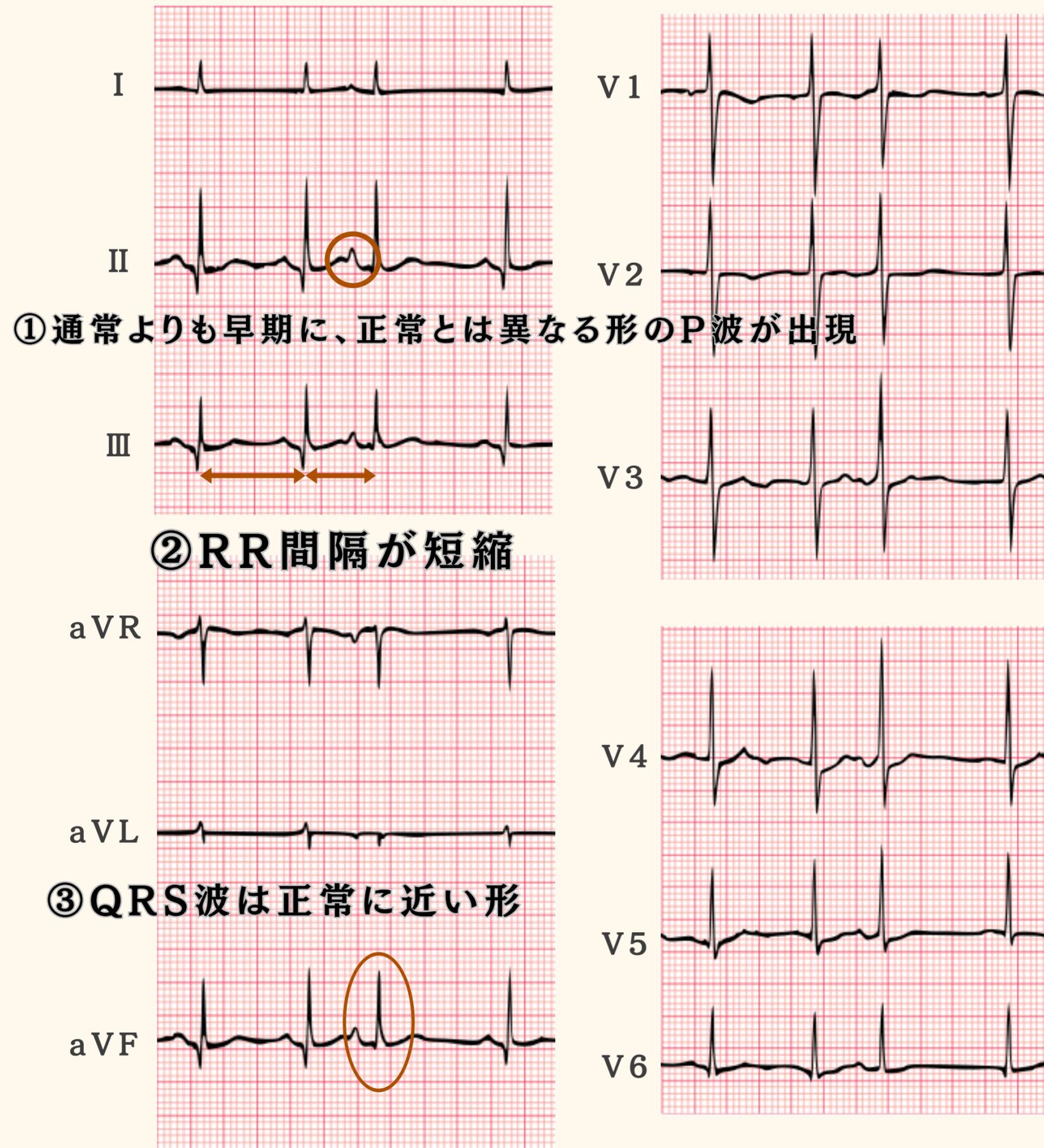
- I誘導, aVF誘導がともに上向き

4. 異常Q波の確認

- 幅1mm以上
- 深さがR波の高さの1/4以上ない

9. 移行帯の判定

- R波の高さとS波の深さがほぼ等しくなるが、V3~V4誘導である



心電図CAMP

おつかれさまでした。

